

| 入試区分 | 対象学部 | 出願期間(必着) | 試験日 | 合格発表日 | |
|---------------|-------------------|-----------|-------------------|--------------------|----------|
| 一般選抜 | 2教科方式 外部試験利用方式 | 1期 経済国際教育 | 12月9日(木)~1月21日(金) | 2月3日(木) | 2月10日(木) |
| | | 2期 経済国際教育 | 1月24日(月)~2月24日(木) | 3月3日(木) | 3月9日(水) |
| 大学入学共通テスト利用選抜 | 1期 経済国際教育 | 2期 経済国際教育 | 12月9日(木)~1月21日(金) | 本学での個別学力試験は実施しません。 | 2月18日(金) |
| | | | 1月24日(月)~2月24日(木) | | 3月9日(水) |
| 総合型選抜 | 一般文化スポーツ資格 | 4期 経済国際教育 | 2月7日(月)~3月8日(火) | 3月14日(月) | 3月17日(木) |

入学試験要項
はこちら



※一般選抜(外部試験利用方式)では、「英語」または「数学」は保有資格に応じてみなし得点化して評価します。当日の筆記試験は、「国語」1教科のみとなります。

※今後のコロナ禍の状況により、入試内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページでお知らせしますので、随時ご確認ください。

◎入試対策動画や一般選抜の過去問題をホームページで公開中



キャンパスビジット

【入試・学び相談会】

教員との個別相談で、学びや入試対策について詳しく聞ける！
学生スタッフがキャンパス内をご案内します。
高校1・2年生もぜひご参加ください。



事前予約制

開催日程

12/22(水) 12/23(木)
13:00 ~ 15:00



※日程および内容については変更になる場合があります。詳細はホームページでご確認ください。

プログラム

受験生・保護者向け

- (1) 個別相談(時間指定による定員制)
- (2) 入試相談
- (3) キャンパスツアー

高校1・2年生・保護者向け

- (1) 学生とのキャンパスライフトーク
- (2) キャンパスツアー

平日の個別相談会も開催中です(事前予約制)。入試スタッフによる入試相談を受けることができます。ご都合の良い日程でお申込みください。オンライン型の個別相談も受け付けています。
月曜日~金曜日(土日・祝日除く)
10:00~11:30 / 13:00~16:30



敬愛大学のことがよくわかる！ おすすめ動画

他にも、学部紹介やキャンパスツアーなどのおすすめ動画がいっぱいあります。もっと動画を見てみたい方はこちらから！



インタラクティブ動画



インタラクティブ動画とは？

これまでは「見るだけ」だった動画に「タッチできるボタンや選択肢」を組み込んだ「触れる動画」です。学部紹介やキャンパスツアー、学生インタビューなど、皆さんが見たい内容を選択でき、知りたい内容に出会える新しいタイプの動画です！

学生企画



学生たちの1日

敬愛大学の3学部の学生が送るありふれた1日を疑似体験してみましょう。高校生の時とは一味違うキャンパスライフを敬愛大学で送ってませんか？

学生チュータートークLIVE

学生チューターが、敬愛大学について楽しく紹介！敬愛大学で経験を積み、生配信でも堂々と答える学生の姿をご覧ください。



〒263-8588 千葉県稲毛区穴川1-5-21
代表: TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407
アドミッションセンター: TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558
(入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎0120-878-070 [フリーダイヤル]
<https://www.u-keiai.ac.jp/>

Twitter ID
@u_keiai



Instagram ID
@keiai_university



LINE
友だち登録



YouTube



ING



【特集1】
小学校教員採用試験
合格者の体験談(教育学部)

【特集2】
「AI・データサイエンス」を学ぶ(全学部対象)

AK'ins

来年の春に、小学校の教壇に立つことを目指す国際学部こども教育学科（現教育学部こども教育学科）の4年生が、小学校教員の採用試験に挑みまし。今年も多く受験者が、念願の正規合格を勝ち取りました。2名の学生に教員を目指した理由や現役合格の秘訣を聞きました。

「子供たちの可能性を伸ばせる 教員になりたい」

M. K さん

国際学部こども教育学科 4年 千葉県立東金高等学校出身
（現教育学部こども教育学科）

公立小学校採用試験 合格（千葉県・千葉市）



撮影時のみマスクを外しています。

小学校教員を目指した理由を教えてください

小学校4年生の時の担任の先生がきっかけです。私はもともと人と話すことが苦手で消極的な子供でした。そんな私に「何事にも挑戦しよう、失敗は宝物だよ」ということを教えてくれました。また、その先生は、失敗をしても怒らず、挑戦したことを認めてくれました。この言葉を聞いてから、このままではいけないと感じ、今までに色々なことに挑戦してきました。そして、考え方や行動が大きく変わり、教員になるという目標ができました。

採用試験の対策として行った

「わたし流勉強法」を教えてください

一次選考で課される小論文[※]は、参考書を見ながら模範となる解答を書き写し、書き方のスタイルを身につけました。二次選考の個人面接の練習では、私のことを知らない先生に試験官の役をお願いして、自分のことを分かりやすく伝えることや、本番の緊張感をもって練習することを心がけました。一番にお勧めするのは、試験対策の勉強を本番と同じ時間で行うことです。試験当日と同じ時間に起床し、その時間に行われる試験内容の勉強をします。当日の時間に合わせて頭や体を使うことで、本番の緊張感の中でも自信をもって臨むことができます。就寝と起床を規則正しくすることで、体調管理にも役立つと思います。

採用試験に向けて

大学のどのようなサポートを利用しましたか

「こども教育演習Ⅲ」の授業では、採用試験に向けた勉強と対策のやり方を教えていただきました。初めは、どこからどのように進めたらよいか分からず不安だったのですが、やり方を教わったことで、自分で工夫してできるようになりました。教職センターでは、学生一人に先生が付いて小論文の添削をしていただけます。また、分からないことや不安なことをいつでも相談でき、親身に対応してくださるので、とても心強かったです。教職センターには、先生が毎日いらっしゃるので、活用すればするほど合格の可能性が高まると思います。

どのような教員になりたいですか。

目標や抱負を教えてください

子供たちは、多くの可能性を秘めています。その可能性を伸ばすことができる教員になりたいです。私自身がそのようにしていただいたことで、大きく変わることができたからです。子供たちの可能性を認めて、褒めて育てることのできる教員を目指して日々努力し、学び続けていきたいです。

※大学推薦による受験（千葉県・千葉市）の場合、一次選考は筆記試験に代わり小論文が課されます。

小学校教員を目指した理由を教えてください

小学校の3・4年生の時に、担任の先生にかけてもらった「失敗は成功のもと」という一言が、きっかけだったと思います。それまでは、うまくいかないことを心配したり、悩んだりしていましたが、「まずは、やってみよう!」という前向きな考え方ができるようになりました。さらに、教育実習や「ちば!教職たまごプロジェクト」に参加し、子供たちの「分かった!!」という反応や、小さな変化と成長を見つけた時に、大きなやりがいを感じたからです。

採用試験の対策として行った

「わたし流勉強法」を教えてください

小論文[※]の対策では、一日一本は書くという目標を立て、本番と同じ制限時間内に書き上げられるよう、緊張感を持つことを意識しました。二次選考の模擬授業の対策では、私の長所を理解してもらうために、授業の導入を大切にしました。当日にどのような教科の模擬授業を指示されても応えられるよう、国語、算数、理科、社会、外国語、道徳の各教科について、学年に応じた段階別のパターンも準備しました。一次、二次に共通して言えることは、一人で勉強や対策を続けるのではなく、友達と協力することも必要ということです。教え合い、励まし合う仲間がいれば、知識も増え、やる気も持続できます。

採用試験に向けて

大学のどのようなサポートを利用しましたか

こども教育学科の先生からは、小論文、集団面接、個人面接、模擬授業のすべてを指導していただきました。また、教員を目指す学生としてふさわしい姿勢や態度で臨むこと、模擬授業では教室全体を見渡すような視線を意識することも教えていただきました。教職センターは毎日利用しました。教材研究に必要な資料や教育関係の雑誌が置いてあり、用語の理解や最新のトレンド、キーワードなどの必要な知識が得られます。毎日、部屋にいてくださる先生にたくさん質問をして、教えていただきました。

どのような教員になりたいですか。

目標や抱負を教えてください

学校を「楽しい」と思える場所にしていきたいです。そのために一人一人の悩みや思いを受け止めること、興味を持って楽しく学べるような授業を行うことを実践していきます。子供たちと一緒に楽しみ、一緒に成長していけたらと思います。最初は分からないことばかりですが、大学で学んだことや経験したことを活かし、まずは、元気に!明るく!やっていきます。

※大学推薦による受験（千葉県・千葉市）の場合、一次選考は筆記試験に代わり小論文が課されます。



撮影時のみマスクを外しています。

「子供たちと一緒に楽しみ 成長していきたい」

H. S さん

国際学部こども教育学科 4年 成田高等学校出身
（現教育学部こども教育学科）

公立小学校採用試験 合格（千葉県・千葉市）

2021年度小学校教員採用試験 現役生の結果発表

受験をした学生たちは1次選考（筆記試験・集団面接など）、2次選考（個別面接・実技など）の対策に努力してきました。そして、この学科で学び続けてきたことが、大きな成果として実りました。

■ 2021年度 小学校教員採用試験 正規合格者

| | 1次選考 | 2次選考 |
|------|-------|-------|
| 合格者数 | 44 | 33 |
| 合格者率 | 74.6% | 75.0% |

※現役生の結果（2021年10月末現在）

小学校教員になる皆さんへ

教育学部長 向山行雄



合格おめでとうございます。皆さんのこれまでの努力が、採用者に認められたものと思います。それと同時に皆さんを支えてくれた家族や先生、大学事務局、仲間の力があつたから合格できました。お世話になった方々の恩を忘れないようにしましょう。

合格は、ゴールではありません。むしろスタート地点に立ったと考えるべきです。これから着任するまでの日々は、人生の中でも最も豊饒（ほうじょう）の時間になります。自分で計画的に、教師になるための準備をすることを期待します。

数ヶ月後に皆さんが受け持つ子供たち。その子供たちは、今を懸命に生きています。天真爛漫に遊んでいるかも知れません。何か事情があつて屈折している日々を送っているかも知れません。その子供たちの人生にあなた方は、大きな影響を及ぼします。そういう恐れを、今改めて自覚して日々を過ごしましょう。

[特集 02]

「AI・データサイエンス」を学ぶ (全学部対象)

敬愛大学の副専攻「AI・データサイエンス」が、文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」の認定を受けました。なぜ今、「AI・データサイエンス」なのか、分かりやすく紹介しましょう。

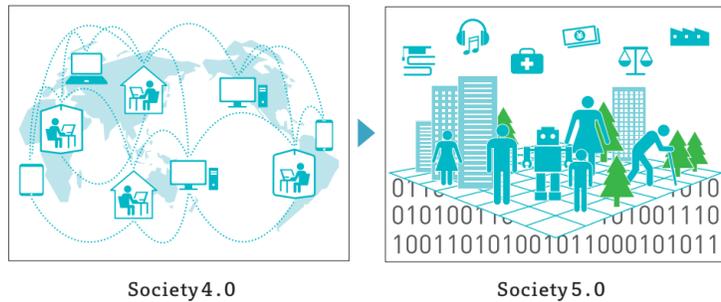
「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」とは?

数理・データサイエンス・AIの基礎的な知識と技術について、体系的な学修ができるプログラムを文部科学大臣が認定する制度です。2021年6月の第1回認定で、全国の私立大学では敬愛大学を含む5大学が認定されました。千葉県内の大学としては初となります。2019年に日本政府から「AI戦略2019」が発表され、この分野の充実が政策として進められています。企業や自治体では、AI・データサイエンス人材の採用に大きな注目が集まり、大学の教育も急速に対応が進められています。



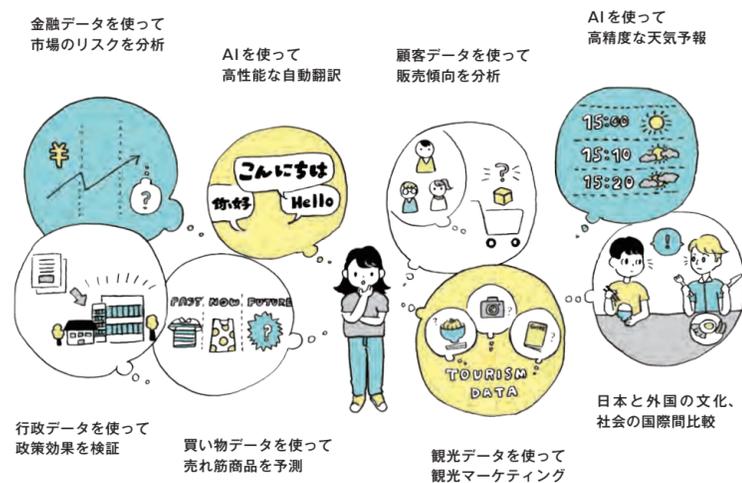
なぜ今、AI・データサイエンス?

現在、私たちの社会は、日常生活の至る所にICT(情報通信技術)が入り込み、現実世界の空間とインターネットなどのサイバー空間との間で情報のやりとりが行われる「情報社会」(Society 4.0)となっています。そして今、この2つの空間がこれまで以上に密接な関係を持ち、情報のやりとりが行われる「超スマート社会」(Society 5.0)が到来しつつあります。日常生活や仕事などの様々な場面で生み出されるデータは、企業や自治体、教育機関や研究機関に蓄積され活用されていきます。データを有効に活用して、新たなアイデアを生み出せる創造力(想像力)溢れる人材が求められています。



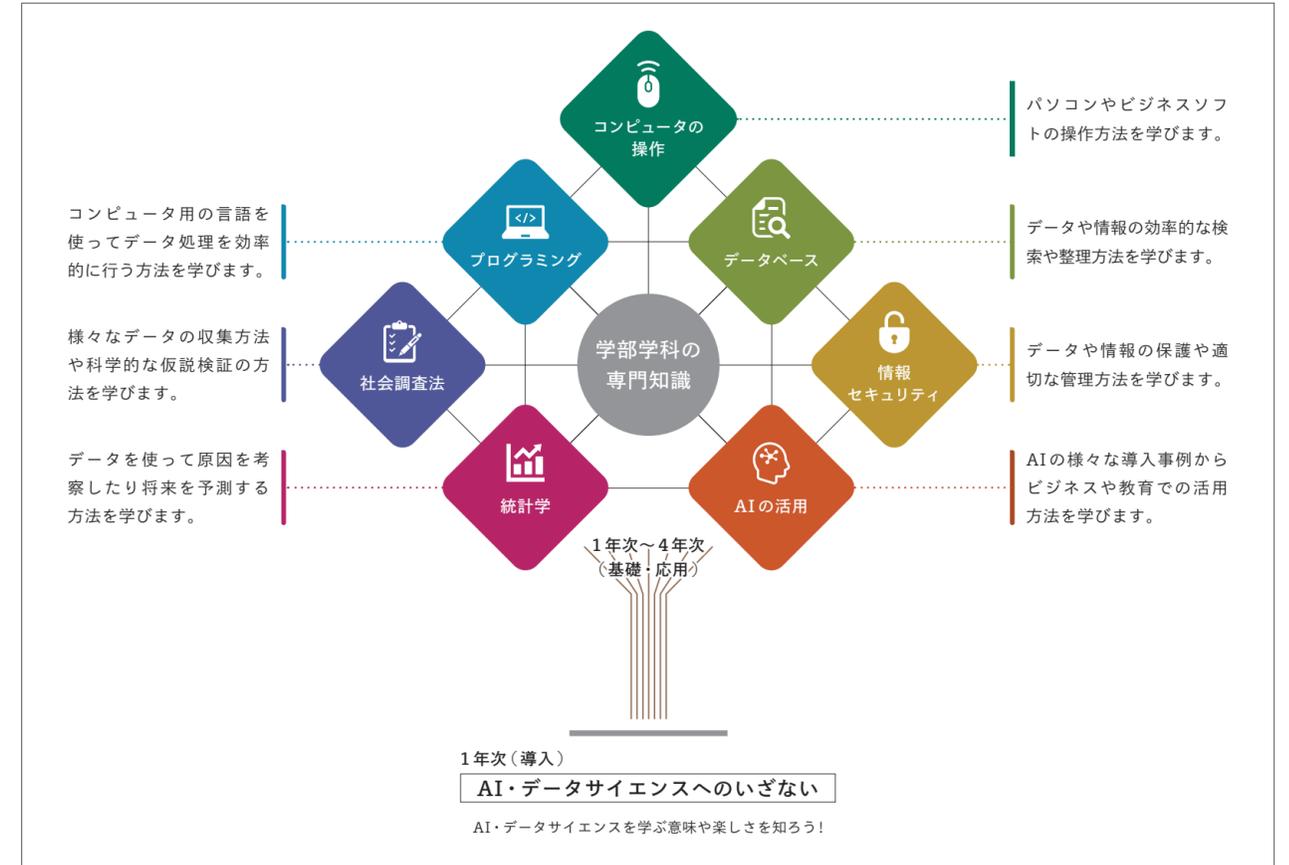
AI・データサイエンスと私たちの生活・仕事との繋がり

私たちの生活や仕事の様々な場面でAI・データサイエンスの技術が利用され、今後ますます便利になっていくでしょう。また、データを活用することで様々な仕事上の問題を解決できるようになります。皆さんは、データを活用する側になる一方、データを活用される側でもあるのです。データを安全に管理し、適切に活用する方法を身につけておくことも大切です。



副専攻「AI・データサイエンス」の特長

この副専攻で学ぶ知識やスキルのイメージを見てみましょう。1年次の導入では、「AI・データサイエンスへのいざない」で、この分野を学ぶ意味や楽しさを知ることができます。「統計学」では、データを調べて原因と結果の関係を考察したり、将来を予測する方法などを学びます。「AIの活用」では、AI技術を使ってビジネスや教育の改善にデータを役立てていく方法を学びます。この他に「コンピュータの操作」や「情報セキュリティ」など、卒業後の社会で必須となる知識やスキルも学べます。中心となるのは、「学部学科の専門知識」です。4年間の学修で知識・スキルの大きな木が育っていきます。



卒業後の社会と目指せる進路

皆さんが大学を卒業する頃には、データに基づく考察や意思決定がさらに重要性を増しています。日本ではデータ分析の専門家が25万人も不足と言われていたため、ここで学んだことを足がかりに卒業後に大きな活躍が期待できます。金融機関やICT・情報産業などはもちろん、その他の業界や地方自治体でもAI・データサイエンスの活用方法を知る人材が強く求められています。どのような業界や仕事を目指しても、必ず役立つ学びとなるでしょう。



副専攻「AI・データサイエンス」を学ぶ学生の声

「文系の大学でAI・データサイエンス?」と疑問に思う方はいませんか。敬愛大学の学生たちは、副専攻「AI・データサイエンス」をなぜ学んでいるのでしょうか。また、どのような授業を受けているのでしょうか。2人の学生に聞いてみました。目的を持ちながら、楽しく学んでいる様子が伝わってきます。

Interview_01

H. K さん

経済学部経営学科 3年
千葉県立津田沼高等学校出身



撮影時のみマスクを外しています。

Interview_02

R. O さん

国際学部国際学科 3年
山形県立山形北高等学校出身



撮影時のみマスクを外しています。

「データを扱う力」「データを読む力」を身につけたい

副専攻「AI・データサイエンス」を学んでいる理由を教えてください

AI・データサイエンスに将来性を感じて、学んでみたいと思ったことがきっかけでした。経営学を学ぶ中で、会社の戦略立案や組織の意思決定にデータが重要な役割を果たしていることに気づき、関心が深まりました。3年次に参加したインターンシップ(就業体験)では、実習先の企業の方から「営業職に大切なのはデータである」ということを教えていただきました。必要なものは、バイタリティやコミュニケーションの力であると

ばかり考えていましたが、自社の強みや顧客の特徴をデータから分析して、意味のある情報を読み取るという考え方を知ったことで、さらに学ぶ目的ができたように思います。

特に印象に残っている授業はありますか

現在、学んでいる「社会調査実習」が印象的です。この授業では、実際に学生自身が調査票(アンケート)を作成し、調査票の配布と回収、データの入力、分析、報告までを行います。社会調査における一連の流れを学ぶことができます。自分の知りた

いことを「どのようにして知るか」という方法を学んでいるのだと思います。今回の調査では、「スマートフォンの利用時間と学力には関係があるか」という問いを調査してみたいと考えています。「マーケティングリサーチ」や「観光マーケティング調査」の授業でも、実際にデータを使って分析をする方法が学べるので、実践的でとても役立ちます。「データを扱う力」「データを読む力」を身につけたいと思っています。

この副専攻はどんなところがお勧めですか

専門的な統計学の知識が身につくことはもちろん、データ分析の際に必要な表計算ソフトや統計ソフトの操作方法も学べるところがお勧めです。また、所属する学部学科の専門性と関連して、データをどのように活用していくかといった考え方を学ぶこともできます。経営学科であれば、企業にとって重要な情報として、人やモノ、お金の流れがあります。データを使ってこれらを分析できるようになれば、将来の仕事はきっと楽しいと思います。

遠い未来ではない、AI・データサイエンスの世界

副専攻「AI・データサイエンス」を学んでいる理由を教えてください

勧めてくれたのは、父でした。敬愛大学にAI・データサイエンスを学べるプログラムがあることを知り、「社会に出たら必要になる知識だから勉強してみたら」と言ってくれたのです。新入生に向けた説明会が開かれたので、まずは話を聞いてみようと思い参加しました。そこで、AI(人工知能)や5G(第5世代移動通信システム)のような新しい技術が紹介されました。遠い未来のようなことが、実は私たちの身近にきていると感じて、こ

の副専攻を学んでみようと思いました。

特に印象に残っている授業はありますか

「AI概論」がとても印象に残っています。大手IT企業の方が、AIの歴史や基本的な仕組み、ビジネス現場での活用事例を教えてくださいました。AIについて詳しく知らなかったのですが、ビジネスの課題解決に役立っていることが分かり、活用方法が具体的にイメージできるようになりました。この副専攻で1年次から学べる科目として「統計学」があります。最初は

難しい内容と思っていたのですが、様々な統計の数字がどのような意味を持つのかを分かりやすく教えてもらえるので、高校数学の延長で理解することができました。今後は、プログラミングやマーケティングについて、さらに勉強したいと思っています。学んだ知識を活かして、IT関係の仕事に就きたいと考えています。プログラミングを使った開発、AI・データサイエンスの知識を使ったソリューションなど、どのような仕事かを考えたが、進路を検討しているところです。

この副専攻はどんなところがお勧めですか

大学という将来への準備期間に学んでおくべき内容だと思います。副専攻がお勧めなのは、主となる学部学科の勉強と合わせて学ぶことができるので、可能性が広がることです。また、他学部の学生と授業に参加するので友人も増え、経済や経営の知識も教えてもらえます。高校では十分に学びきれない範囲を大学で補い深めていくことができるので、興味のある方はぜひ挑戦してほしいです。

AI・データサイエンス「マメ知識」

社会調査

社会で起きている事象や人々の意識や行動を様々な調査方法を使って科学的に解き明かすことを言います。世論調査や市場調査などの目的、インタビューやアンケートなどの方法がよく知られています。経済学、経営学、心理学、政治学、ビジネスや教育などの多くの分野で活用されています。



表計算ソフトと統計ソフト

コンピュータ上で数値を計算したり、グラフを作成したりすることなどに利用されます。統計ソフトでは、より高度な分析が実行できます。これらの使い方を学んでおくと、卒業後の社会でも即戦力として活躍できるので有利です。希望する学生は、プログラミングも学ぶことができます。



AI(人工知能)

人間の持つ知的な能力をコンピュータ上で実現しようとする技術です。自動車や家電、企業のマーケティングなどの様々な分野で活用されていますが、特に金融や農業分野への進出はめざましく、期待も大きいです。現在は、「第3次AIブーム」と言われ、この技術の発展により、未来は大きく変わると考えられています。



ソリューション

問題を解決することを言います。近年では、AI・データサイエンスの技術を使って、ビジネス課題を解決する企業も増えています。この副専攻を学んだ皆さんには、AI・データサイエンスの知識とスキルを活かして、卒業後の仕事の中で様々な問題を「ソリューションできる人材」になってほしいと考えています。

